

進化する伝統産業創生事業（福島県クリエイター育成インターンシップ）業務委託
 公募型企画プロポーザルの質問と回答

番号	項目	質問	回答
1	「インターンシップ」について	「研修生及び受入先は公募とする」とあるが、具体的な公募方法は決まっているか。受託事業者がマッチングを行う必要があるか。	HPやSNSによる公募を想定していますが、効果的な公募方法がありましたら、ご提案ください。なお、研修生と受入先のマッチングは、本県と協議の上、受託事業者に行っていただきます。
2	「インターンシップ」について	研修生の人数に定めがないか、最低催行人数の目標はあるか。	1名以上を想定しています。
3	「インターンシップ」について	県内事業者の選定を受託事業者が行う場合、選定候補先を共有してもらえるのか。	受入先となる事業者選定は、公募で行います。
4	「インターンシップ」について	県内事業者は何件を想定しているか。	1～2件を想定しています。 なお、応募状況により、事業者・本県との協議の上、決定させていただきます。
5	「インターンシップ」について	受講生に対する研修の内容は事業者ごとに分ける必要があるか。もしくは、全体の研修で良いか。	事業者ごとの研修をお願いします。
6	「インターンシップ」について	インターンシップの受け入れ日数はどうやってきめるのか。事業者・福島県と協議の上、決定か。	お見込みのとおりです。
7	「インターンシップ」について	「研修の実施にあたり受講生および受入先のフォローアップを行うこと」とあるが、受託事業者は研修期間中、すべて現地でのフォローアップが必要か。一部リモートでの対応も可能か。	実施状況により、リモートでの対応も可能です。 事業者・本県との協議の上、決定させていただきます。
8	「独自企画」について	独自企画に係る経費も、提示している委託費用に含めるのか。（委託費上限：3,243,856円）	お見込みのとおりです。

9	「効果測定」について	効果測定のため事業者アンケートをとるが、具体的なKPIがあれば教えて欲しい。	アンケート内容は、事業者・本県との協議の上、決定させていただきます。
10	「情報発信」について	情報発信として、総合的な情報サイト（ https://fukushima-craft.jp/ ）及びInstagram（ fukushima.craft ）の運営元と連携することだが、発信頻度はどのくらいを想定しているか（インターンシップの様子を毎日発信するなど更新頻度は高めなのか、もしくはインターンシップの公募が始まったなどお知らせを発信するのみの頻度更新なのか）	公募時やインターンシップの様子を発信を想定しておりますが、更新頻度については、協議の上、決定させていただきます。
11	「情報発信」について	情報発信については総合的な情報サイト（ https://fukushima-craft.jp/ ）及びInstagram（ fukushima.craft ）の運営元が発信するのであって、受託者が発信する役割ではないと認識していますが、そのような認識でありますか。	お見込みのとおりです。